

# 農業用水を多面的に活用したまちづくり（地域の活性化）

—地域社会の振興機能—

たきちょうせいわ

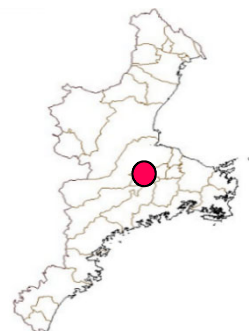
## 多気町勢和地域資源保全・活用協議会



農業用施設の保全活動

三重県多気郡多気町の旧勢和村において平成19年に設立され、各集落個々で活動するのではなく、1つの大きな集落と捉えた広域活動組織として、地域資源の保全や保全した資源の有効活用に取り組んでいる。

平成26年度からは多面的機能支払交付金を活用し、共同活動により農業施設の点検・機能診断・軽微な補修に取り組むとともに、長寿命化のための改修・更新等も行っている。



たき  
三重県多気町



施設更新の共同活動

### 【地域社会の振興】

勢和地域の様々な団体と連携し、環境保全活動の推進、農業の6次産業化や集落営農の推進、学校教育と連携した食農教育、都市と農村の交流などに幅広く取り組んでいる。

### 【生物多様性保全、景観の保全】

メダカ池における生態系保全活動では、中学生や大学生による生き物調査により「生き物カード」を作成し、小学生を対象とした観察会で配布し好評を得ている。農地の周辺や立梅用水沿いにおける「花・あじさいいっぱい運動」や遊休農地を活用した「ひまわり畑」による景観づくりの活動も行っている。



生き物観察会

### 【体験学習と教育】

「次世代を担う子供たちをのびのびとすこやかに育みたい」という思いから、学校教育との連携と遊休農地の活用する『SOCS おまめさんかなプロジェクト』により、小学校下の遊休農地を活用して子どもたちと一緒にさつまいもや米、大豆を育てるとなどの取組を平成26年から継続して行っている。



あじさいの管理



遊休農地の活用

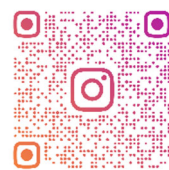


ひまわり畑



地域活動での賑わい

SNSで活動を発信！



INAKADUKURI  
インスタグラム



ホームページ



フェイスブック

《多気町勢和地域資源保全・活用協議会》  
<https://seiwashigen.jp/>